

三島駅南口東街区再開発事業

アナ： 「市長が語る 2022 三島」第15回の今日は、「三島駅南口東街区再開発事業」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 早速ですが、この再開発事業はどのようなものなのでしょうか。

市長： 三島駅南口東街区再開発事業は、三島駅前における「広域健康医療拠点」の整備を通じて、都市機能の更新や利便性の向上、にぎわいの創出を図る事業です。この事業では、健康医療機能や子育て支援機能の導入をはじめ、商業施設やホテルのほか、住宅や立体駐車場などの整備を計画しておりまして、三島市の持続的発展のために必要不可欠な事業でありますことから、市を挙げて全力で取り組んでいるところであります。

アナ： いろいろな施設が整備されるということで、その中身が気になりますね。詳しい内容は決まっているのでしょうか。

市長： どのような店舗が出店するかなどはこれからになりますが、「三島らしさ」を活かすことができるよう、新型コロナウイルス感染症の状況や、裾野市のウーブンシティでのまちづくりなど、社会経済情勢を見極めながら、市民の皆様のご意見も踏まえて、事業関係者との協議を通じて検討を進めているところです。

アナ： 多くの方が訪れたいくなるような施設になってほしいですね。事業の進捗状況はいかがでしょうか。

市長： 本年1月下旬に、事業区域の地権者によって構成された「三島駅南口東街区市街地再開発準備組合」から、市街地再開発組合の設立認可申請書が三島市に提出され、静岡県審査を経て、5月31日に認可されました。

アナ： 再開発組合が設立されることは、どのような意味を持つのでしょうか。

市長： これまでの「準備組合」は、市街地再開発事業を実施するための準備を行う団体という位置付けでしたが、再開発組合の設立が認可されたことで、法人格を持って活動することが可能となり、事業の検討もより一層進むこととなります。

アナ： 今後のスケジュールを教えてくださいませんか。

市長： 今後、再開発組合により、詳細な設計や地盤調査などが進められます。そして、次の大きな節目であります権利変換計画が認可されまして、実際の工事に着手していく予定です。

順調に進めば、来年度には工事を始め、最終的には、令和8年度中の完成を目指して事業を推進してまいります。

アナ： 私たちが、事業の詳細を知る方法はありますか。

市長： 先月、事業の内容や進捗状況をまとめた資料を公開いたしました。
市役所や公民館などに置いておりますし、三島市のホームページにも掲載していますので、ぜひ一度ご覧になっていただければと思います。
資料の公開とあわせて、アンケート調査も実施しておりますので、ご意見をお寄せいただければ幸いです。

アナ： 早速、その資料を拝見してみたいと思います。

市長： 公開いたしました資料は、地下水対策や建物の安全性など、再開発事業について、ご心配されている方であっても、ご理解を深めていただけるものとなっていると思いますので、ご一読いただけますと幸いです。

アナ： 事業への理解が進み、期待値が高まるといいですね。

最後に、事業に対する意気込みをお聞かせください。

市長： 三島駅南口東街区再開発事業は、三島市が将来にわたり持続的に発展していく上で、欠かせない事業だと考えております。
新幹線駅の優位性を活かしながら、にぎわいと交流の拠点として、多くの皆様にお越しいただけること目指し、今後も引き続き、情報発信や情報公開のほか、市民の皆様のご意見を伺うことにも努めて参ります。

アナ： 完成を楽しみにして、事業に注目したいと思います。

市長： ぜひ、ご意見、ご提案をお聞かせください。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。